

所 属	農林商工部農林水産局 農林水産政策室		
担当(係)名	農産物消費拡大チーム	内 線	2831

(款)6 農林水産業費	(項)1 農業費	(目)(2) 農業振興費
(明細書事業名) 総合農政推進費 農産物販売戦略推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

15,413

2 当初予算(決定)額(千円)

15,058

(前年度 11,890)

【財源内訳】

国 庫

2,550

県 債

0

一般財源

12,508

3 事業概要

県産農林産物の消費拡大を図るため、農産物の直売やプロダクトデザインスクール、消費者

ニ

ーズ調査等を実施し、生産者の農産物販売戦略構築及び県産農林産物の販売力向上を支援します。

4 施策の効果

農林業者のマーケティングが向上し、売れる農産物づくりがより一層県内で推進されます。

本県産の農林産物についての消費者理解が深まることにより、本県産への消費のシフトが期待でき、国内外の産地間競争に打ち勝つことができます。

5 要求の内容

農産物販売戦略推進事業 2,500千円

・マーケティング能力の向上と農林産物のブランド力の向上を図るため、農林産物プロダクトデザインスクールを開催

農産物消費者ニーズ対策研究事業 840千円

・生産者の販売戦略構築に資するため、農産物購入に関する消費者ニーズの調査分析を実施

施

GIFUアグリユニフォーム事業 3,545千円

・「快適、健康、格好いい」農業を目指すため、新しい農業ユニホームを試作

顔の見える農産物流通実践事業 6,928千円

・「安全・安心・健康」な県産農産物を大都市の消費者にPRするため、金山総合駅(名古屋)、ラピロス六本木(東京都)において「飛騨美濃ふれっしゅ直行便」の開催

飛騨やさい回廊構想推進事業 1,600千円

・県産野菜の消費拡大を図るため、飛騨地域をモデルとして消費者が農業体験や伝統食体験を通じて、飛騨美濃伝統野菜等への理解を深められる「飛騨やさい回廊」づくりの推進

6 決定内容

決定額 15,058千円

農産物販売戦略推進事業 2,500千円

農産物消費者ニーズ対策研究事業 840千円

GIFUアグリユニフォーム事業 3,500千円

顔の見える農産物流通実践事業 6,918千円

飛騨やさい回廊構想推進事業 1,300千円

・事業費を精査の上、所要額を措置した。